

第17回石川県自動車整備技能競技大会

中央ブロック河北支部優勝

隔年に開催されている「第17回石川県自動車整備技能競技大会」（後援：北陸信越運輸局石川運輸支局・社団法人日本自動車整備振興会連合会・石川の技能まつり実行委員会）が10月4日（日）に雇用・能力開発機構ポリテクセンター石川（金沢市観音堂町）において、多くの観客が見守る中盛大に開催されました。



激励の挨拶をする架谷大会長

競技大会に先立ち石川県産業展示館3号館で行われた、技能コンクールに出場する石川県内24業種が一斉に集う「石川の技能まつり」総合の開会式に5チーム10名が自動車整備選手団の代表として参加し、また、同時進行でポリテクセンター石川の第2会場に於て、午前9時25分より北陸信越運輸局石川運輸支局長渡辺敬二氏と検査保安部門首席陸運技術専門官酒井了氏のご臨席のもと、自動車整備技能競技大会開会式が11チーム22名が参加し行われ、初山専務理事の開会の辞に続いて架谷憲洋大会長の激励の挨拶と、ご来賓の渡辺敬二石川運輸支局長から祝辞を賜った後前回優勝の東健太・津田慎司チーム（金沢ブロック城南支部選抜）から優勝盃の返還が行われ、続いて出場選手を代表して金沢ブロック城東支部の多賀浩選手による堂々の宣誓が行われた後、千田審判長から競技内容と競技上の注意事項等の説明がなされ、その後、県内各ブロック支部から選抜された16チーム32名（1チーム2名）が出場して実車競技と単体計測競技を競いました。参加16チームのうち所属する事業場が異なるチームが8チームありましたが、いずれも支部を代表する精鋭選手だけにきびきびした動きで競技を進め、その結果、中央ブロック河北支部の桶作昌弘選手・稲本竜三選手（株式会社

この大会は、自動車整備士の整備技術の向上を図るとともに、自動車整備が自然環境保全及び安全な車両の運行に果たす公共的役割を広く一般社会にアピールするために実施するもので、当県では昭和52年より隔年で開催してきています。本年度も石川県が主催する「第37回石川の技能まつり」に協賛開催となりました。

自動車整備技能競技大会を集客力のある「技能まつり」の会場で開催することで、定期点検整備の重要性と業界PRを広範囲で効果的に出来るメリットがあり、メインイベントである技能コンクールの一つとして実施しました。



渡辺運輸支局長より祝辞を賜る



コスモ自動車) チームが優勝の栄冠に輝き、11月21日(土)「東京ビックサイト、西3・4ホール」で開催される全国大会に出場することになりました。

競技終了後、表彰式が行われ、奥村薫大会副委員長の成績発表に続いて表彰状の授与が松井国紀大会委員長並びに渡辺敬二石川運輸局長より優勝チーム・第2位チーム・第3位チームに優勝盃・第2位盃・第3位盃及び副賞が授与され

ました。続いて、千田審判長より競技全般にわたって回を重ねる毎に出場してくる選手の整備技能が向上してきているとの講評を得て午後14時45分大会の幕が閉じました。

本大会の開催にあたり、絶大なるご尽力を頂きました関係諸団体・役員・事業主及び審判員各位と競技車輛のご提供にご協力いただきましたディーラ各社の皆様に対して、心より厚くお礼申し上げます。



賞状・副賞を授与する松井大会委員長



熱戦を見守る応援者の皆さん



熱戦を制し入賞を果たした皆さん

祝 栄 冠

優 勝	中央ブロック河北支部	桶 作 昌 弘	(株) コスモ自動車
		稲 本 竜 三	(株) コスモ自動車
第2位	能登ブロック輪島支部	小 島 一 成	(株) 畑中自動車
		谷内口 冬 馬	ダイワオート (株)
第3位	金沢ブロック城東支部	多 賀 浩	(株) 多賀自動車商会
		中 村 純 一	イサムオートサービス



桶 作 昌 弘 選 手
(株式会社コスモ自動車)

全国大会への抱負
力強く前進あるのみ

趣 味
コンピュータゲーム



稲 本 竜 三 選 手
(株式会社コスモ自動車)

全国大会への抱負
他の支部の皆さんの分まで
頑張ります

趣 味
野 球